

印刷(Print)に携わる人(Man)の会報です。

# ピーマン5

ファイブ

2011  
No.46

平成23年 1月

大阪府印刷工業組合・福島支部/大阪福島印刷工業会 会報

発行人/松本直樹 編集長/花房克昌

ファイブ

5つの地域が  
調和して  
業界の発展と  
共存共栄を計る。

福島区・北区(旧大淀)  
此花区・西淀川区  
その他の地区



## 年頭ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、当会の事業運営に格別のご支援とご協力を賜りましたことを厚くお礼申しあげます。

昨年も、参議院議員通常選挙で民主党が大敗、中国上海で万国博覧会が開催、8月には円高が加速、11月には北朝鮮砲撃など、政治経済に大きな出来事が起こったのですが、それよりも、22年の世相を表す漢字一字が『暑』に選ばれた様に、環境問題がこの一年で、我々の生活に一段と身近な問題となってきたように思われます。

8月の異常な暑さや、熱中症にかかる人の続出。ゲリラ豪雨など地球環境が深刻な影響を受けており、その主な原因とされているのが、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスとされています。

2009年9月、当時の鳩山首相は、ニューヨーク国連本部で『温暖化を止めるために、日本は2020年までに温室効果ガスの25%削減を目指します』と発言がありました。これは、麻生内閣の8%削減を大きく上回る数字で、25%削減で今後の私たちの生活がどう変わるか環境問題に前向きに取り組む時期が来ているように思われます。

今、我々が、将来に向かって取り組むべき大切なことは『地球全体で温室効果ガスを減らすための努力をすることです。』日本でも1970年代のオイルショックのころ、省エネを実現する為にいろんな技術を開発しました。排気ガスをきれいにしたり燃費をよくする技術が生まれました。自動車産業が目覚ましい成長を遂げたのは省エネ環境問題のお陰という見方もできるわけです。日本が打ち出した『25%の削減』の目標達成は大変ですが、新しい技術開発を生み、地球温暖化防止につながる可能性を秘めているのです。

印刷業も環境問題に取り組むことで、自動車産業のような目覚ましい成長とまで行かなくても『ムリ』『ムダ』『ムラ』の排除で結果的に良い方向に結び着いて行くと思われまます。生産現場の整理整頓、管理体制を見直し社内工程を掲示板にかかげ環境問題の『見える化』を行うことによって、工夫、改善の道筋に従業員全員が共有できる体制を今年ぜひ目指したいものです。最後になりましたが、今後とも当会発展のためより一層のご支援をお願いする次第でございます。本年もどうぞよろしくお願ひします。

平成二十三年一月

大阪福島印刷工業会

会長 松本直樹

# 新年互礼会

平成22年1月15日(金)  
太閤園オーキッドテラス

大阪福島印刷工業会の平成22年新年互礼会は1月15日金曜日に太閤園に43名の正会員、来賓、賛助会員が集い開催された。定刻6時に開会し最初に松本会長が新年の挨拶を行った。

松本氏は組合員の支部活動に対する協力と役員の支援に謝辞を述べられた。そして厳しさを増す経済状況の中で組合員が知恵を出し合い打開していこうと述べられた。

続いて来賓の大阪府印刷工業組合副理事長吉田忠次氏にご挨拶を頂いた。吉田氏は支部への協力に感謝を述べられ、



MUDグランプリや組合のホームページの刷新の概要を説明された。

会員増強担当の谷口副会長から新入会員の(株)太陽芸社の外田社長の紹介があり、西井理事長からの祝電披露の後、懇親会に移った。

今回のアトラクションは「七色三味線」虹友美さんの三味線演奏を楽しんだ。民謡、ロック、クラシックそして力強い津軽三味線は圧巻であった。様々なジャンルの演奏に、会員も聞き入っていた。

徳田前会長の乾杯で開宴し、お酒や料理も進むうちに恒例の経営教育委員会による「ビンゴゲーム」が始まった。盛りだくさんの景品に一同大いに盛り上がり和気あいあいの内に親睦の輪を広げていった。

宴もたけなわの午後8時30分西田副会長の一本締めでお開きとなった。

## 平成22年度 定時総会

平成22年4月23日(金)  
於/ホテル阪神

大阪福島印刷工業会は4月23日金曜日にホテル阪神に於いて午後6時から定時総会を開き、38名が出席した。

松本会長の挨拶の後、谷口副会長の21年度事業報告、花房会計の21年度決算報告、高木副会長提案の22年度事業計画案、松本会長提案の規約改正案、花房会計提案の22年度予算案は審議のあとそれぞれ原案通り可決された。

任期満了に伴う役員選出では松本会長が満場一致で再任された。松本会長は、「健康、夫婦円満、悩み、自問



自答」の4点について述べ、組合活動がより充実したものになるよう取り組んで行きたいと就任の挨拶をされた。

その後22年度新役員、委員への委嘱状伝達があり、緑青会会長の宮田氏の報告で総会は終了した。



挨拶される  
大印工組 井下常務理事



挨拶される  
松本会長

マソンなど書籍業界も大変です。しかし、紙の本は子供の教育にも良く、一般読者に対しては必要がなくなることはない。」と述べられました。これからの行事の案内等の後、午後8時半西田副会長の一本締めでお開きとなった。

# 定期健康診断

## と特殊検診

参加企業	6社
参加人員	54名
定期検診	7名
特殊検診	7名
受診場所	3社

定期健康診断と有機溶剤の法定特殊検診を7月21日(水)に実施致しました。

本年度は谷口印刷紙業様、高木新盛堂様、全版様の3社にご協力いただき、定期健診54名、特殊検診7名の方が受診されました。

従業員の定期検診とは、企業が労働者に対して定期的に受診させなければならぬ健康診断です。これは労働安全衛生法および労働安全衛生規則によって定められています。事業者が実施を怠ったり、労働者が受診を拒んだりすると、企業側が法的処分を受ける場合があり注意が必要です。企業は従業員の健康状況を把握・管理する義務があり、そのために行うの

が定期健康診断です。

具体的には生活習慣病の発見が主な目的です。生活習慣病は自覚症状が出ないまま進行していることが多く、出来るだけ早く見つけ治療を開始しなければなりません。

定期健康診断は、自分ではなかなか気づきにくい生活習慣病を見つけるチャンスです。

企業は常勤労働者に対し一年以内ごとに1回、定期的に医師による健康診断を行わなければなりません。50人未満の労働者を使用する事業所においても長時間労働者への医師による面接指導が義務付けられています。

従業員の皆さんの健康管理は企業利益につながるものであり毎年必ず定期健康診断を受けていただき、健康状態を把握し健康維持のための適切な指導を行いますよう。

労務・環境委員会

郵田印刷紙器(株) 貞宗



### ■カーボンフットプリント (CFP)

CFPとは製品がどれ位のCO<sub>2</sub>を排出しているかを、商品の生産時 + 運搬時 + 使用時 + 廃棄時のCO<sub>2</sub>で表したものでCFPの海外の取り組み、全体の流れ、印刷業界の対応などを解説していただいた。

各講師の話はそれぞれ印刷業が直面しているテーマの為、参加者は真剣に耳を傾けていた。支部では今後も組合員の要望するテーマを「ものづくり委員会セミナー」の場で研鑽して行く予定。



支部主催の第1回「ものづくり委員会セミナー」が6月16日(水)午後5時30分から阪神ウイステ4階会議室に於いて支部会員37名が参加して開催された。

今回のセミナーは、仕事に密着したセミナーを開催してほしいと言う組合員の声に応じてものづくり特別委員会を立上げ企画された。

セミナーではWindows7環境になったのデータ対応について(株)情報工学研究所の山内所長が、CTPの現状について(株)モトヤの安居氏が、環境対応・カーボンフットプリントについて富士フィルム(株)の杉野氏が講演した。

■Windows7環境になったのデータ対応について  
Windows2000, XP, VISTA, 7と混在している状況で、フォントが微妙に違う。特に7では今までの物とは置換えられないフォントもありレイアウトや文字化けの問題が生じる。AdobeにおいてもCS5が出て社内におけるバージョン対応が必要になっている。

■安定期に入ったCTPの現状  
地方を中心にCTP化は進められ、アルミ、シルバー、サーマル、ピンクマスターなど耐刷、用途、環境対応に合わせて材質とランニングコストの比較が説明された。

# 第1回 開催となるものづくり委員会セミナー



挨拶される松本会長

# Party

平成22年8月9日(月)  
ホテル阪神10階



今年で7回目になるビアパーティが8月9日(月)に場所を昨年までの新阪急ビル屋上ビアガーデン野宴から福島駅近くのホテル阪神10階を借り切つての開催となりました。日時がお盆休み前の月曜日という事で去年と比べ参加者人数がかなり減るのではないかと思います。10階の2会場を使い、それぞれの各会場で司会者も荒川副委員長と若山さんに手伝っていただき2人の司会で6時半より始まりました。松本会長、来賓の大印工組副理事長吉賀様、運営委員長・高木の挨拶に続き協賛会社の紹介の後、各種イベントが始まりました。

西潟さんのライブが始まり、途中から宮田さんがライブに加わつて、大いに盛り上がりました。次は今年で3回目となる中島愛さん率いるフラダンスで2会場にわかれ、途中から何名かの一般参加者も舞台に加わり、楽しく盛り上がりました。今年もお楽しみ抽選会など多彩な催しがあり、最後に西田副会長の中締めとなり6時半から9時まで2時間半が、瞬く間に過ぎていきました。

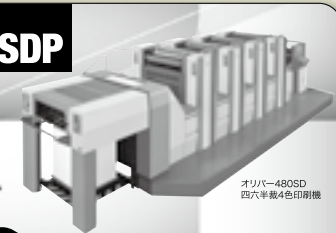
当日、午後3時迄、雨が降り今までのビアパーティの事を思うと今年は室内で良かったと安心感がありました。ホテルが会場という事もあり上質でゆつたりとした雰囲気、そして料理もおいしくて好評だったと思います。しかし料理が早い段階でなくなった事もあり、もう少し量があればよかったですと思いました。欲張りでしょうか。

昨年と会場が変わり、会場でのさまざまな確認事の変更があり大変でしたがスタッフの努力で無事に楽しく終わり感謝しています。

四六半載 **OLIVER480SD/SDP**

さらにグレードアップ!!

究極まで追求した最新テクノロジーを随所に採用し、更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD 四六半載4色印刷機

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します



社 東京 135-0032 東京都東区福住2-2-9 TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138  
大阪営業所 〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31 TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679



エコロジーを創造する ニチラン

NRK 日本欄罫工業株式会社

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-15-13  
TEL 06-6441-4677~9 06-6443-4325  
FAX 06-6443-4327



開会宣言をされる高木運営委員長



福島印刷工業会の会員様の会社同士、社員様同士、協賛会社との関係が深まったのではないかと思います。

運営委員長 高木

**KOMORI**  
Kando: Beyond Expectations

株式会社 小森コーポレーション  
大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-11-3  
TEL. 06-6939-3051~4(営業直通)  
<http://www.komori.com>

### なぜ、人材派遣はモトヤ？

それは、印刷関連業務に特化した  
人材派遣・紹介を展開しているのは、  
モトヤだけだから...

印刷関連業務のスタッフを  
必要なときに必要な期間だけ派遣します

■ 派遣職種 ■

- コピーライター ● デザイナー ● WEBデザイナー
- DTPオペレーター ● スキャナーオペレーター ● CTPオペレーター
- 印刷オペレーター ● 校正 ● 印刷進行管理者 など全般

■ お問合せ モトヤ人材派遣部 ■  
大阪 ☎(06)6261-1941  
東京 ☎(03)3523-8719

株式会社 **モトヤ** 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)  
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)

# 秋季懇親旅行

松江・境港

10月16・17日の両日、NHKの朝ドラ「だんだん」、「ゲゲゲの女房」主人公の夫 水木茂の故郷 松江、境港方面へ懇親旅行を行いました。

16日の朝、会員・賛助会員25名を乗せたバスは、午前8時に定刻通りに福島郵便局前を出発し、阪神高速から、中国自動車道、米子道、山陰道を経て松江市内のホテル「畑」（昼食場所）に到着し、昼食をいただきました。その後、松江城城門近くの船着場から堀川遊覧船に乗り、一周4キロのコースを45分かけて周りました。

松江は、戦火にあわなかつたおかげで船上からは、小泉八雲、知事舎などの古い建物を見ることが出来、昭和の懐かしい空気が漂っていました。

下船後、松江城へ。天守閣からは宍道湖、松江市内を一望でき、素晴らしい景色でした。

午後4時半頃に宿泊地、米子の皆生温泉「つるや」に到着。温泉にっかり、旅行の疲れを癒した後、6時半より懇親会が行われ、松本会



松江のシンボル、松江城の天守閣を背景に...



松江城を囲む情緒ある風情の堀川水郷めぐり



宿泊先(米子)での美しい夕日

プランニングからデザイン、ツールとしての供給まで、印刷のすべてをプロデュースすることによって、わたしたちは時代の求める声に応え続けています。

**Sanpro**  
サンキ印刷株式会社

〒531-0076 大阪市北区大淀中1-7-14  
E-mail: sankis32@joy.ocn.ne.jp

TEL (06) 6453-6541  
FAX (06) 6453-5400

日々変化する情報に素早く対応しCTPワークフローがもたらす高品質、短納期、コスト低減をサポート!!

**株式会社 サンコープロセス**

〒553-0002 大阪市福島区鷺洲5丁目4-14  
TEL (06) 6451-7347 FAX (06) 6451-7647  
URL <http://www.sanpro.co.jp/>



車窓から望む大山

長が欠席のため高木副会長の挨拶の後、谷口副会長の乾杯の発声で始まりました。しばしの歓談の後、厚生委員主催のビンゴゲームがおこなわれ、いきなり1等が2名出るハプニングもありすごく盛り上がりました。

翌朝6時半頃には、大山と考霊山の間からすごくきれいな日の出を見ることが出来ました。朝食後、8時半に宿を出発し、2日目の目的地境港に向かいました。

境港は、駅から水木しげる記念館まで続く通称鬼太郎ロードに13体の妖怪ブロンズ像、神社、ショップが立ち並ぶ所でした。現在は、鳥取県内で一番観光客を集める場所ですが、朝早く着いたこともあり、ゆっくり見ることができました。それから海鮮物産店により、時間の都合で見学地 港タワーを急遽追加しまし



乾杯の音頭は谷口副会長

懇親会で挨拶される高木副会長

た。港タワーは、国内でタワーと付く名所では、一番低いタワーですが、そこから見る景色は、弓ヶ浜から大山まで一望できるところでした。

そして境港を後にして米子市内で昼食を取り、蒜山高原で乳製品のお土産を買い足して、米子道から中国道を経て午後6時半頃に帰阪しました。

2日ともよい天候ですばらしい懇親旅行になりました。

(浅井 記)



お馴染みの鬼太郎等多数の妖怪ブロンズ像が出現する、全長800mの“水木しげるロード”



新日本印刷はつねに最上級の回答をご提案します。

for the **BEST SOLUTION**

 新日本印刷株式会社

代表取締役 松本直樹

〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目16番22号  
TEL.06-6458-3373 FAX.06-6458-3372

<http://www.sinnihon-p.co.jp>

印刷からクリエイティブまで、  
そしてプランニングまで。

デザイン 企画  
D.T.P. 総合印刷

Total Printing Solution  
**Keibunsha**  
株式会社 啓文社

〒555-0023 大阪市西淀川区花川2-14-14 TEL 06-6471-0431 FAX 06-6471-4508  
<http://www.kibunsha.co.jp> E-mail : info@kibunsha.co.jp

緑

陰

講

座

# 変化する労使関係

平成22年8月28日(土)  
参加者 24名

武田尾温泉  
紅葉館 別邸あざれ

労務・環境委員会  
経営教育委員会

支部主催の緑陰講座が8月28日(土)午後1時30分から「武田尾温泉紅葉館 別邸あざれ」に於いて支部会員24名が参加して開催された。

今回より労務・環境委員会(大島欽治委員長)と経営教育委員会(倉田正治委員長)の共同開催となり、両委員会が合同で会合を重ね本日の開催となった。



講師の中尾文彦氏

求と、会社の状態をマッチングして、新しい労使関係を築く努力が必要だと述べられた。「労働契約の必要性」について、労働条件を曖昧にせず相互理解の為の基礎作りが大切だと述べられた。

「労働基準法の「部改正」について、平成22年4月1日施行で、大企業の場合月60時間以上の時間外労働は50パーセント以上の割増賃金が必要になっている。中小企業は猶予されているが、平成25年には次のステップに移る可能性が高い。時間外労働の見直しは急務の課題だと述べた。

大島欽治労務・環境委員長の司会で開会し、最初に松本会長が挨拶を行い「会員の参加に感謝するとともに、本日のセミナーが会社経営に役立つものになるよう期待します」と述べられた。

講師にエイチ・アール・エム・オフィス取締役社長の中

尾文彦氏(大阪府印刷工業組合労務担当顧問)を迎え講演テーマは「変化する労使関係」と題し1時間30分に及ぶ講演をしていた。

講演は「印刷業界の終身雇用の崩壊と新しい労使関係構築の必要性」について、従来の終身雇用を前提とした労使関係から、他の産業を参考にしつつ従業員の要

講演が終了すると源泉かけ流しの温泉にかけ流し、倉田正治経営教育委員長の司会で懇親会が始まった。料理家神田川俊郎氏プロデュースの料理を大いに楽しみ、歓談の輪が広がっていた。6時西田晴光副会長の中締めで散会となった。



司会される大島環境・労務委員長

## Seikyo Speed Duplex Print CTP・8色両面印刷

スピードと品質を兼ね備えた  
印刷のNext Stageへ...

### 成協印刷株式会社

〒531-0071 大阪市北区中津5丁目2番9号  
Tel.06-6451-0578 Fax.06-6451-8469  
E-mail:yamaki@seikyo-print.com 担当:山木

## 紙と印刷に関わるあらゆる相談にお応えします。

【毎土曜日も営業しています】

- 和洋紙卸販売
- 紙関連商品の小売
- 翻訳業務
- クリエーターの派遣
- 販促物の企画
- 英語関連商品の企画・制作・販売

D.net オリジナル英語教材 Table Theater

株式会社 宗次(むねつぐ)  
営業所: 〒660-0828 尼崎市東大物町2-1-21  
TEL. 06-6482-2701 FAX. 06-6482-2706 info@munetsugu.co.jp http://www.munetsugu.co.jp  
株式会社 D.net(ディーネット)  
TEL. 06-6483-6308 FAX. 06-6482-8638 dnet@munetsugu.co.jp http://www.dnet-pub.com

道義と信頼をともなう交流が  
和と発展をもたらすと考えています

組合員歴60年

株式会社 榮文堂印刷所



合同懇談会

## 平成22年度 班別懇談会

1班～6班

1班  
2班  
4班

## 合同懇談会

とき 平成22年11月26日(金)  
ところ かに道楽梅田店  
参加 13社

1班、2班、4班合同の班別会議が11月26日(金)午後6時30分より、かに道楽梅田店で会員13名が集い開催された。

会議は4班班長の大島印刷(株)大島社長の司会で始まり、松本会長体調不良により谷口副会長が代行して本部報告、支部行事の報告を行った。谷口副会長は各社の支部活動への協力に対して感謝を述べるとともに、より一層各社が力を合わせ支部活性化の為に、ご支援頂くよう訴えた。中外産業(株)の徳田社長の乾杯発声で懇親会が始まり、蟹を堪能しながら懇親の輪は広がっていった。

今回「今、各自・各社で取り組んでいること」をテーマに参加者に意見発表をお願いした。

「社内における事業仕分けを進め経営の健全化を進めている」。「仕入と売りをしっかり見直し健全経営を目指す。お客様に満足いただける商品を提供していきたい」と経営に関する取り組みや「電子書籍などのデジタル化に向けて社内研修を進めている」。「国内で価格の取れる付加価値のある商品の生産を目指している」と新たな分野に目を向けた発言も続いた。また、「ニッチ産業を目指している。デザイン主体に行っている」。「朝の朝礼で大きな声で挨拶するよう指導し、人間教育に力を入れている」。等々会社の方向性や社員教育に取り組まれている会社もあった。

ともすれば、無口になりがちな蟹料理だが、活発な意見交換が出来、組合間でより協力し合っていくことを確認し午後8時30分にお開きとなった。

3班  
5班  
6班

## 合同懇談会

とき 平成22年12月3日(金)  
ところ かに道楽梅田店  
参加 17社

22年度の班別懇談会は、例年とやや形を変え3・5・6班の合同懇談会となりました。テーマは、「会社で新たに取り組んでいること」と題し、松本会長のご挨拶で始まり、松本会長から「しばらく病気療養している間、ラジオ等聞いて思ったことは、今は地中海で捕れたマグロが翌日には関東に入荷する等、関西は物流面でも今一歩出遅れている。今後は印刷会社でも物流は大事」とのお話を頂きました。

今回は三班の多数参加ということで、料理とともに順に各々の会社のPRとテーマ「新たな取り組み」について話しました。

- ・事業継承が最大の課題
- ・社長業が忙しく時間が足りない
- ・組合員の中でセミナー等、情報交換を含め仕事の助け合い
- ・印刷のみならず、製版から幅広く便利な印刷屋を目指す
- ・組合員と相互協力で仕事は断らない!
- ・グラフィックを強めウェブ展開を計る
- ・現状の設備でできることを考える
- ・東京で受注展開
- ・販売を主体に“四魂”の考えを取り入れる
- ・“売上げ”とは何ぞや?新規事業で顧客満足を獲得する
- ・「オンデマンドはもう終わった」って言うし一体どうすれば…
- ・印刷業の皆さん顔が暗いので、もっと笑いましょう! 等々

組合員の熱い思いを  
沢山聞けただけでも、  
大変有意義な会合で  
あったと思います。



常に時代の中心。

PRINTING

印刷技術のあらゆるニーズに  
信頼でお応えします。



谷口印刷紙業株式会社

〒553-0002 大阪市福島区福洲4丁目2番1号  
電話06(6458)0274(代表) FAX06(6458)0276  
E-mail: tprint@f8.dion.ne.jp

一貫したシステムと、お客様が十分に納得できる  
サービス体制でお応えします

制作から製版・印刷まで

High Reliability & More Individuality  
HIKAMI

ヒカミ写真製版株式会社

〒553-0003 大阪市福島区福島6丁目20番10号  
TEL.06-6451-7058 FAX.06-6451-7078

E-mail: info@hikami-p.com URL: http://www.hikami-p.com



GF会  
コーナー

6月13日 北六甲カントリークラブ 東コース

優勝 徳田栄造 中外産業(株)  
2位 中川敏之 (株)中川印刷所  
3位 御影勇二 (株)協和印刷

10月24日 レイクスワン

優勝 荒川裕一 (株)ロンド工房  
2位 島山昌憲 大信印刷(株)  
3位 御影勇二 (株)協和印刷

今年の秋の優勝者は荒川さん？よきメンバーに助けられた！

それとも何かいやな事があった？

日頃の練習の成果？とにかくおめでとう！

(GF会 高木)



11月3日(水)文化の日、毎年恒例のファミリーハイキングを行いました。参加人数は、17社38名(大人31名、子供7名)でした。

今年も例年通り阪神西ノ宮駅からバスにて鷲林寺へ移動し、そこから奥池のバーベキュー場までのハイキングコースとなっています。

当日は快晴に恵まれ、歩いていると途中汗ばむほどの絶好のハイキング日和でした。子供たちはコース側にある小川などで寄り道を楽しみながら歩くのに対して、大人は日頃の運動不足のせいか少し大変そうに見えました。

先発隊の皆さんの準備により、空腹をかかえて奥池へ到着するや否や毎年好評のバーベキューをスタートすることができ、いつも増して手間を惜しまず用意して下さった食材を堪能しました。

和気藹々と食事が進む中、役員が初参加の方を各テーブルに紹介する場面もあり、福島支部の親睦をさらに深めることとなりました。

最後になりましたが、今回バーベキューを準備していただいた方々にお礼を申し上げたいと思います。

次回もまたこのような、会員の皆様にとって素晴らしい企画となることを願っております。

支部ホームページへの最新情報提供は支部会員の皆様のご協力により4月より12月の9ヶ月間で7回に及びました。新年互礼会に始まり、定時総会、ものづくり委員会、ビアパーティー、緑陰講座、定期健康診断、懇親旅行と各行事の記事を運営して頂いた専門委員会の皆様に投稿して頂きました。

ホームページは皆様の声が反映されて初めて充実したものになる事を実感しています。生き生きとした支部活動をホームページに載せることで支部活動の活性化に役立てればと考えています。

今後も皆様の一層のご協力、ご支援ををお願いします。

IT担当副会長 谷口晴彦



# 2010年 大阪プリンティングフェスティバル開催される

## 花房克昌氏が支部功労賞受賞



大阪府印刷工業組合主催の「2010年プリンティングフェスティバル」が10月29日(金)太閤園において開催されました。プリンティングフェスティバルは大阪府印刷工業組合の主催する新年交流会、年次総会と共に三大大行事の一つです。印刷業会の為に貢献され方々への表彰、研究者や会社経営者への顕彰、会社従業員の皆さんの顕彰を目的として毎年開催されています。

今回、福島支部では東和印刷株式会社 代表取締役 花房克昌氏が支部功労者表彰を受賞、優良従業員表彰は邨田印刷紙器株式会社の貞宗伸二氏ほか2名の方が表彰されました。

花房社長は支部会計として支部運営を支え、予算編成、決算処理、会計実務においても卓越した実績を残してこられました。支部機関紙ピーマン5の発行に際しても毎年、正月返上で貢献していただき、温厚誠実な人柄で支部会員からの信頼も厚く今後のますますの活躍を期待するとともに、心から受賞をお祝い申し上げます。

優良従業員表彰を受けられた皆さんは、従業員の模範となって会社発展のために尽くされています。業界として表彰し今後も精励されることを期待するものです。

表彰式に先立ち講演会が開催されました。講師に東京電気大学出版局局長植村八潮氏を招き「電子出版が印刷業に与える影響」について講演して頂いた。

植村氏は電子書籍も読める「タブレット型PC」のiPadや白黒表示電子ペーパー「電子書籍リーダー」Kindleの今後の展開に注意が必要であることや、印刷会社として紙ベースでの書籍製作と共に、デジタルでの製作対応が必要であることを述べられた。情報交流会では表彰された各氏を囲み支部役員も交えた和やかな懇談のひと時を過ごすことができた。午後6時30分お開きとなり散会した。

## 第1回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション MUDグランプリ “大阪のここがええねん” 開催

大阪府印刷工業組合・MUD推進プロジェクト委員会では、2月1日から4月20日の約3カ月にわたり、大阪をテーマとしたMUD作品の募集を致しました。各方面から一般の部 53点、学生の部 6点の合計 59点の作品の応募があり、当支部からは9点の作品を応募して頂きました。

5月22日(土)にインテックス大阪で表彰式が行われ、他の支部ではありますが、当支部から応募して頂きました株式会社遊文舎様の「こんなOSAKA がええねん! 鉄道デザインプロジェクト」

が審査委員長特別賞を受賞されました。遊文舎様では応募前2チームによる社内コンペが行われ、制作スタッフの方々の意見を取り入れ、JR西日本をモデルにしたスケールの大きい作品を出品されました。



来年度は第2回MUDグランプリが開催されます。作品の募集期間は12月1日～平成23年3月31日までです。当支部から多数のご応募をお願いいたします。

MUD推進プロジェクト委員会

# 緑青会コーナー

日頃より緑青会の活動にご協力を頂き、ありがとうございます。本年度より、ヒカミ写真製版(株)の金本さんと成協印刷(株)の長瀬さんにご入会頂きました。新メンバーを迎え、ますます会の発展と活性化を願っています。

本年度は4月10日に情報交換セミナーと11月13日にはセールストークセミナーを行いました。多数の出席を頂きありがとうございます。皆様に少しでもお役に立てるような勉強会や楽しい行事を企画していきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。



## 研修旅行記

7月10日・11日に静岡県伊豆方面の研修旅行を開催しました。当日は天気にも恵まれ、早朝新大阪駅に集合し、新幹線で熱海に向かい、熱海から踊り子号に乗り換え、伊豆高原駅までの車中では伊豆

でもらい海へ行き、釣った魚を持ち帰れるよう聞いていたので、釣れたらホテルで料理してもらえのかなと希望を持ち、張り切りました。最初は小魚ばかりでしたが頑張れば鯛も夢ではないと期待しましたが、釣れるのは小魚と見たこともない魚。地元の方に尋ねるとフグの一種と教えてくれました。そしてスノーケリング班は浅瀬でインストラクターの指導を受け、それぞれ水中の魚を見て楽しんでました。以前、緑青会の研修旅行でダイビングの体験者もいましたので慣れた様子でした。

ダイビングセンターを後にし、宿泊先のエクシブ伊豆に到着し、温泉にゆつくりとつかり疲れをと

り、心のこもったお食事とお酒で親睦を深めました。

二日目は城ヶ崎海岸の散策や修善寺を参拝し、中伊豆ワイナリーの工場見学とワインの試飲をさせて頂きました。帰りは三島駅から新幹線に乗り帰路につきました。

今回の旅行はハードな体験型旅行ではありませんので、のんびりと伊豆を満喫していただけるといいのかなと思います。これから楽しい旅行を企画しますので、ご参加をお待ちしております。

### 平成22年度の活動

- 7月 研修旅行 「静岡県・伊豆」
- 4月 セミナー 「情報交換セミナー」 野田阪神ウイステ
- 11月 セミナー 「セールストークセミナー」 サロン・ドウ・ポラリス
- 5月 総会 「銀座蔵人」
- 12月 忘年会 「かき広」

### 総務だより

(役員会・委員会・全体会議報告)

1月27日(水)	特別委員会	花光琳	7名	22年度事業計画など
2月10日(水)	三役会	主水	5名	役員人事・予算など
3月10日(水)	三役会	主水	6名	決算、22年事業計画など
3月25日(木)	三役会	主水	6名	決算、22年事業計画など
4月8日(木)	三役会	主水	6名	総会、ものづくり委員会など
5月19日(水)	三役会	主水	6名	各委員会事業計画など
6月23日(水)	三役会	主水	6名	定期健診、ビアパーティなど
7月22日(木)	三役会	主水	6名	全体会議、ビアパーティなど
8月25日(水)	三役会	主水	6名	緑陰講座、懇親旅行など
9月16日(木)	全体会議	ホテル阪神	25名	各委員会報告、行事進捗状況など
10月5日(火)	三役会	ホテル阪神	6名	懇親旅行、班別会議など
11月10日(水)	三役会	主水	5名	新年互礼会、ピーマン5など

謹んで御冥福をお祈り申し上げます

有限会社 工業美術印刷

社長 岡本 耕蔵 様 逝去 平成22年4月19日歿

